

休日夜間急病センター医師滞在共同住宅

■所在地	紋別市落石町4丁目24番2	■木材使用量	内外装	134.9m ²
■設置者	紋別市		認証材	21.4m ³
■構造	木造平屋建て	■使用樹種	構造材	トドマツ・カラマツ
■延床面積	77.80m ²		内装材	ナラフローリング
			外装材	カラマツ羽目板



◆施設の概要

深刻な医師不足に直面する紋別市の医療を支援するために建設しました。
休日夜間急病センターに勤務する医師の居住用共同住宅として活用しています。
また、京都大学との共同研究である、解体が容易で再利用可能な「ワンウェイフレーム工法」を用いて、口の字型フレームを箱型に組み立て造っています。

◆工法等の特徴

医師が滞在していない時期に見学会等を開催し、紋別市の森林認証材をふんだんに使った家の魅力を伝えています。
また、広く市民に森林認証材及び森林認証製品をPRし、その利用促進を図っています。

◆整備に当たり苦慮したこと

地域から出材される森林認証材を「ワンウェイフレーム工法」で使用する事により、木目や木の豊かな香りを楽しむ事ができ、快適な居住空間としました。